

よりみち街道『中越』 防災ピクニック

共催:

NPO法人くらしサポート越後川口・よりみち街道『中越』

協力:

越後川口エンジン

日時:

令和6年5月18日(土) 午前8時30分～午後2時

場所:

新潟県長岡市 震央メモリアルパーク・川口きずな館

内容:

- ◆ 中越地震の震央を目指したハイキングを開催
- ◆ レスキューフーズ、防災芋煮などの非常食・防災食を体験

きずな館を出発



ハイキングコース

川口きずな館



キノコの展望台



震央メモリアル
パーク

準備体操をしてゴールを目指し、きずな館を出発しました。

防災ピクニック当日は天気に恵まれ、ピクニック日和でした。



山道をハイキング

キノコの展望台に向けて遊歩道へ



遊歩道は涼しく
ハイキングできました

道中では樹木や花の紹介も



ピクニックの道中では、木や花、草のお話を聞きました。

「クロモジ」という小さな木の茎を切るとミントのようないい香りがしました。名前の由来は木の幹に黒の斑点があるからだそうです。

キノコの展望台に到着



キノコの展望台でひとやすみ



スタートからしばらくして、キノコの展望台に到着しました。
キノコの展望台は地域の皆さんが管理をされている場所です。
展望台からの眺めはとてもよく、風景を楽しみながら写真撮影などして、ひとやすみしました。

震央メモリアルパークで震災をまなぶ



ゴールの震央メモリアルパークに到着しました。

過去の震災の震源地は海が多く、中越地震と熊本地震のみ生活エリアが震源地になっています。

震央メモリアルパークは中越地震の震源地に記念碑や休憩スペースが建てられている場所です。

記念碑には当時の小学生の寄せ書きが刻まれており、中越地震の記憶を次世代へ伝承していくための重要な機会となりました。



レスキューフーズ作りに挑戦



ハイキングの後は、レスキューフーズを体験。

火や電気を使わずに、温かい、カレー、牛丼、中華丼等を食べることができます。

準備をして30分ほどで完成です。

乾物などの長期保存できる材料で、防災芋煮も作りました。

親子で協力して、野菜を切るところから体験。

完成までの時間は防災グッズをまなびました。



レスキューフーズを実食



レスキューフーズと防災芋煮をみんなで楽しく実食。

レスキューフーズはあたたかく、ふっくらしたご飯でおいしかったです。

防災芋煮もアツアツでおいしくいただきました。

さいごに



くらしサポート越後川口・川口エンジンとよりみち街道『中越』が力を合わせて、5月18日(土)に防災ピクニックを実施しました。

親子で、遊歩道をハイキングしてゴール地点の震央メモリアルパークでは過去の震災を学習しました。

昼食では、レスキューフーズと防災芋煮を料理・実食し、いざというときに非常食・防災食が作れるように体験しました。この体験から、レスキューフーズや防災グッズを用意しておくだけでなく、実際に使用できるように準備しておくことが重要であることを学びました。

防災ピクニックは親子で楽しみながら、防災の知識を身につけることができる貴重な体験型イベントです。

よりみち街道『中越』では、今後も体験型イベントを開催予定です。機会があれば、ぜひご参加ください。